

## 『田布施町少年少女発明クラブ』活動紹介



田布施町少年少女発明クラブは、平成7年度に発足以降、多方面からご支援をいただき、発足30周年を迎えることができました。児童数減に伴うクラブ員の減少、高齢化に伴う指導者の不足など、課題はありますが、活動内容などを刷新し、さらなる活動の充実を図りたいと思います。

引き続きご支援、ご指導をいただきたく存じます。

本クラブの活動は、田布施西小学校の図工室を拠点とし、原則として第2・第4土曜日（午前9時30分～午前11時30分）に活動しています。

### 【前期】（4月～9月）

基本工作『ペン立てづくり』や『アイデア工作』に取り組みました。9月には、昨年度に続き企業見学を実施し、大晃機械工業株式会社で、講話をいただき工場見学をさせていただきました。

### 【後期】（10月～2月）

応用編として、10月は『オリジナル時計』、11月には田布施中学校で『空飛ぶおもちゃ』、1月・2月には田布施農工高等学校で『電子工作（マイコンライラ棒）』に取り組みました。

3月の閉講式では、1年間の活動の感想を発表する予定です。



### 【第12回全国少年少女チャレンジ創造コンテスト】

12月14日（土）に名古屋で開催された全国大会に、チーム『なかよしいちじく』が出場し、予選60組中36番目に演技をしました。残念ながら決勝進出20チームには入れませんでした。元気な演技で田布施のいちじくを全国にPRしました。最優秀賞（文部科学大臣賞）を、柳井市の『YMT 柳井』が受賞されたこともあり、選手は来年度の大会参加に意欲を見せています。



〈発明クラブ指導員の募集〉クラブ員と一緒に作品作りをしてみませんか。経験不問です。

◇問合せ先 発明クラブ事務局（田布施町教育委員会社会教育課） ☎ 52-5813

## 『たくまるボランティア』をご存知ですか？

地域の行事などで、白いビブスや緑色のジャージを着た中学生をよく見かけませんか？それは『たくまるボランティア』です。田布施中学校の生徒で組織され、土日や祝日など中学生のボランティア活動への参加が可能な日時で行われ、行事の準備や当日の運営サポート、作業活動などいろいろな所で活動しています。

令和4年度から開始し、今年で3年目を迎えました。今年度は延べ400人以上の生徒が積極的に参加しています。来年度からは、生徒自らが、『どんなことをしようか』『どんなことができそうか』という視点をもって企画・運営にまで関わるスペシャルたくまるボランティアも開始予定です。

中学生が地域の人と一緒に取り組むことで、地域の人の温かさにふれ、もっともっと地元田布施を好きになって、田布施町をどんどん明るく元気にしていきます。



◇問合せ先 社会教育課 ☎ 52-5813